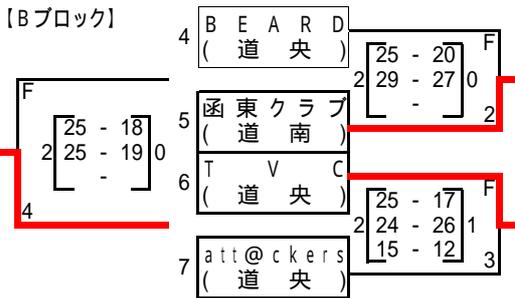
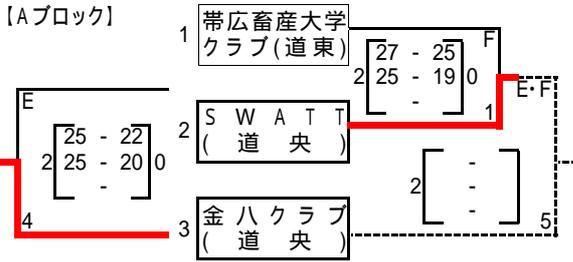


第24回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

とき 平成19年5月12日(土)~13日(日)
 ところ 新日鐵体育館、登別市総合体育館

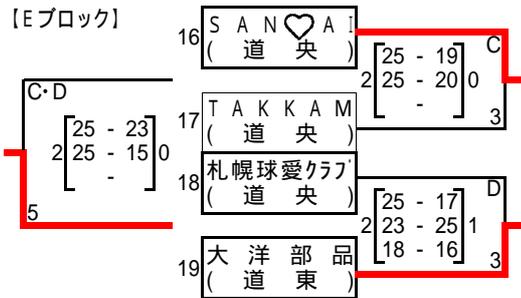
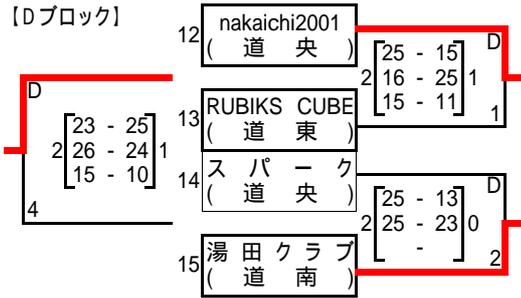
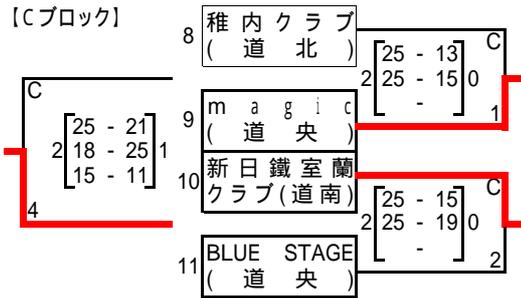
大会委員長 大橋 公徳
 競技委員長 杏 沢 幸一
 審判委員長 佐藤 克久
 総務委員長 亀谷 正之

【6人制男子予選ブロック戦 5月12日】

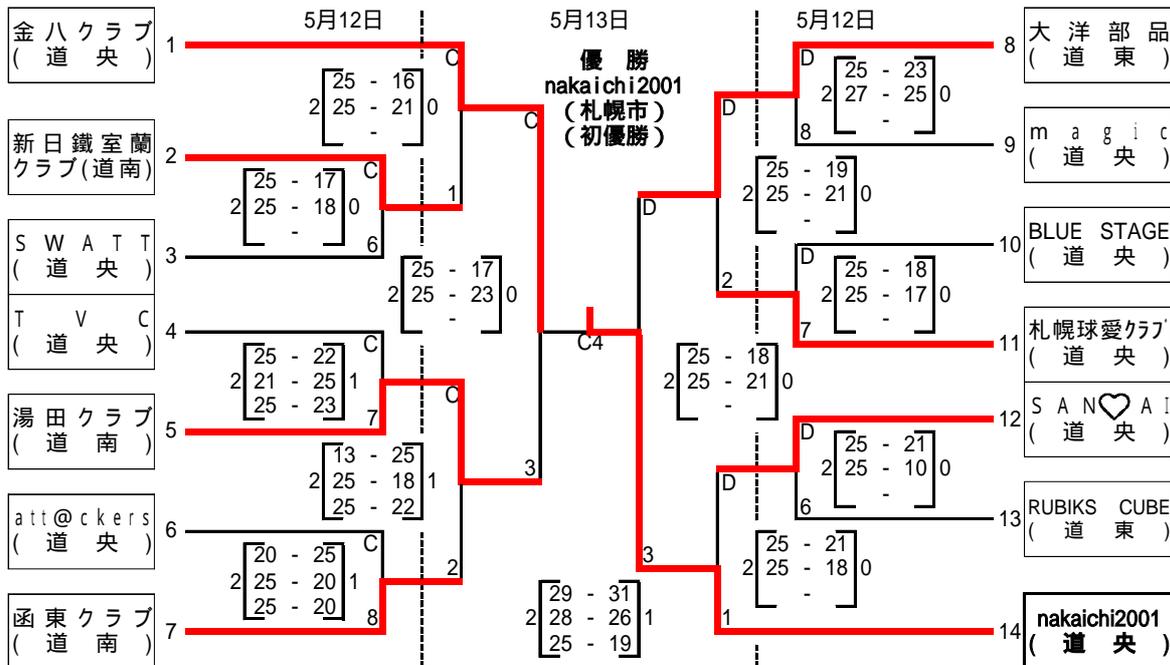


第1シード: 金ハクラブ
 第2シード: nakaichi2001
 第3シード: 大洋部品

C・Dコート: 新日鐵体育館、E・Fコート: 登別市総合体育館



【6人制男子決勝トーナメント】



第1位: nakaichi2001(札幌市)、第2位: 金ハクラブ(札幌市)、第3位: 大洋部品(北見市)、湯田クラブ(厚沢部町)

【決勝戦戦評】1セット、nakaichi2001は16番中陣の強烈なスパイクなどで一歩リードしたままセット終盤に突入したが、金ハクラブは6番大橋のジャンプサーブで追いつきジュースに持ち込み、最後は15番永井のブロックが決まり金ハクラブが31-29と逆転で先取した。2セットは終盤まで金ハクラブが僅差でリードしたまま試合が進んだが、nakaichi2001は3番原のブロックなどで終盤追いつきジュースに持ち込み、28-26と逆転しフルセットに突入した。3セットも一進一退の攻防が続いたが、中盤、金ハクラブのレシーブが乱れたところにつけ込んだnakaichi2001は16番中陣の強烈なバックアタックや3番原のダイレクトアタックなどで一気に突き放し、10番菊池の時間差攻撃などで食い下がる金ハクラブを振り切り25-19と勝利し初優勝を飾った。